

津波避難3原則 ①想定にとらわれない②命を守るために最善を尽くす③周りが逃げなくても逃げる

## 今年の広川町の展望について

広川町長 西岡 利記

広川町長西岡利記様から「今年の広川町の展望について」と題して、お話を伺いました。町長は、まず平成の時代は災害が非常に多かった時代だと振り返りました。



そして世の中の動きとして、国際的に見ればベルリンの壁の崩壊や日韓ワールドカップの開催など。国内では、郵政の民営化、消費税が導入され、3%、5%、8%と、どんどん上昇。そして10%の時代へ。町内に目を移せば、新庁舎、ビーチ駅、火の館等の建物の完成。平成27年には、皇太子様に続き天皇皇后両陛下が来町されました。また、濱口梧陵「稲むらの火」の逸話に由来する11月5日が国連で「世界津波の日」に制定されました。

新しい時代に向けて、広川町の新しい図書館の建設や水道の整備事業等の取り組み、日本遺産認定による事業の推進などすすめていくと話されました。10年後20年後、子や孫たちにとっても広川町が住みよい町・安心して暮らせる町となっていますよう期待したいと思いました。

### 専科活動 「郷土」

1月は郷土専科で「旧戸田家網倉」「円光寺」を見学し、板原さんからお話を伺いました。戸田家では、内部には入れなかったけれど、間口3間・奥行き22間の網倉の大きさを外側から見学し、その広さを実感しました。また、円光寺では本堂見学後板原さんより「高浪之図」「蓮如上人の書」など見せていただき、説明も受けました。

広川町にいても初めて知ることが数多くあり、興味深く見聞を広めることができました。



## 耐久大学に体験入学してみませんか？

みんなで楽しく活動したりしましょう！

お問い合わせ 広川町民会館 TEL 63-2295  
火曜日～土曜日（祝日除く）8:30～12:00 13:00～17:00

# 小学生と交流 出前授業

## 広小学校一年生

1月18日（金）に「昔の遊び体験」の講師として、耐久大学生が出前授業を行いました。子どもたちは、6グループに分かれ「紙鉄砲」「お手玉・あやとり」「まりつき」「おはじき」「コマ回し」「竹とんぼ」をいっしょに楽しみました。それぞれの遊びの中で上手にできたり失敗したりしながら子どもたちは笑顔で楽しんでいました。



## 南広小学校一年生

1月25日（金）南広小学校の一年生で出前授業、交流を行いました。昔の遊びということで耐久大学生が指導しながら一緒になって楽しみました。子どもたちは、今日までにいくらか練習していたのか、コマにひもを巻くのも上手でした。紙飛行機などは折り方を工夫して、どうすればよく飛ぶのか工夫している子どももいました。



## 南広小学校三年生

2月5日（火）南広小学校三年生「昔の暮らし」の出前授業日でした。はじめの一時間は、教室で昔の暮らしについての質問に答えるという形で行われました。昔の暮らしと言っても戦前、昭和の20年代、30年代と急速な発展をした日本だからその時々で暮らしぶりが大きく違うと感じる時間でした。その後、七輪を使っての火起こし、炭火を使ってお餅を焼き子どもたちとともにおいしくいただきました。



## 広小学校三年生

2月8日（金）広小学校三年生と七輪を使った火起こし体験を中心に学習しました。最初にどのように火をつけるのか？子どもたちは悩み、新聞紙、消し炭、火付けの木等を使い、火吹き竹やうちわを使いながら炭に火をつけました。その後は、もち、トウモロコシ、サツマイモ、ししゃもと炭火の火加減を調節しながらの体験でした。



昔ながらの遊び方や道具の使い方には、使い慣れてこそ楽しめ、便利であるということが少しわかったのではないかと思います。出前授業に参加して下さった皆さんと小学生の交流で生まれた笑顔は、どちらも満足感あるきらきらしたものになりました。お疲れ様でした。